

令和6年6月21日
北九州市危機管理室

報道機関各位

【令和6年能登半島地震への支援】
被災地派遣職員（先遣隊～第22隊）の意見交換会を行います
～輪島市での家屋被害認定調査について～

本市は、令和6年能登半島地震の被災地支援のために、石川県輪島市へ、令和6年1月19日から5月30日までのべ179日間、家屋被害認定調査等に従事する職員を、先遣隊～第22隊まで、計23隊・301名派遣しました。

この度、被災地での経験やノウハウなどの生きた教材を、今後の本市の災害対応力向上に生かすとともに、職員の人材育成の取組みを推進するため、派遣職員による意見交換会を開催します。

1 日時

令和6年6月28日（金） 14：20～16：30

2 場所

消防局庁舎 3階 警防本部室（小倉北区大手町3番9号）

3 内容

- (1) 市長挨拶
- (2) 派遣職員代表報告
- (3) 記念撮影
- (4) その他報告・意見交換等

↑
20分程度
↓

報道機関退出

4 出席者

約30名
武内市長、消防局長、危機管理監、危機管理室長、
派遣職員（先遣隊、第1隊～第22隊の各隊の代表者）

5 その他

報道機関による取材対応につきましては、内容（3）記念撮影までとさせていただきます。（内容（4）以降は内部協議となるためご了承ください）。

意見交換会終了後、危機管理室危機管理課の担当課長が取材に応じます。

【問い合わせ】

危機管理室（担当：角野・花田）TEL：093-582-2110